

「遺伝子組換えワタ開放系栽培研究圃場試験における 2年目の中間報告会」の終了報告

平成23年11月24日、宮崎大学に於いて、「遺伝子組換えワタ開放系栽培研究圃場試験における中間報告会」を行いました。説明会の参加者は、周辺住民の皆さん、一般の方、グリーンコープ宮崎、バイオ作物懇話会、本学関係者など、合計20名程でした。説明会は、遺伝子組換え生物等の第1種安全委員会委員長の挨拶の後、栽培研究責任者からの2年目の栽培研究の中間報告の後、参加者との間で質疑応答と意見交換が行われました。最後にフロンティア科学実験総合センター長より、今後の宮崎大学の遺伝子組換えに関する地域との取り組みについて説明がありました。引き続き、開放系栽培研究圃場へ移動し、圃場の見学が行われました。宮崎大学では、今後も栽培試験の経過などの情報をHP等で提供していき、栽培終了後も報告会を開催したいと考えております。

